

令和6年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	13	議席 番号	18	氏名	鈴木 弘 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	移住・定住施策と農山村地域との関係について			<p>富士宮市への移住者数が県内6位であり過去最高の132人となった。そこで伺う。</p> <p>(1) 移住者の定義を伺う。</p> <p>(2) 移住者の年代別割合を伺う。</p> <p>(3) 移住者の年代別世帯数を伺う。</p> <p>(4) 移住・定住奨励金を得た世帯数と総額を伺う。</p> <p>(5) 移住定住推進地域または農村地域への移住者の世帯数を伺う。</p> <p>(6) 移住相談窓口を新たに開設しているが、相談員はどのような人で、どのようなことを期待するのか伺う。</p> <p>(7) 退職して静かに農作業に励みたいというような60代以上の世帯についても移住定住奨励金を補助できないか伺う。</p> <p>(8) 関係人口作りの視点でふるさと納税者へのアプローチはどうか伺う。</p> <p>(9) 移住定住策だけではパイの奪い合いになるため、二地域居住というスタイルが国により推奨されている。市の考え方を伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
2	少子化対策の一要因としての婚活事業について			<p>「2023年の日本の婚姻数は前年比6%減の47万4,717組で戦後初めて50万組を下回った。婚外子が少ない日本では婚姻数の減少は出生数に直接影響する」と新聞記事にあった。そこで富士宮市の婚活事業について伺う。</p> <p>(1) みや恋について。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 内容について。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 成果を伺う。</p> <p>(2) ふじのくに出会いサポートセンターしずおかマリッジについて。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 内容について。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 富士宮市との連携の内容について。</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 成果を伺う。</p> <p>(3) 社会福祉協議会の結婚相談所について成果を伺う。</p> <p>(4) 富士宮市勤労者共済会事業「出会い～happiness for you～」について。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 内容について。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 開催状況を伺う。</p> <p>(5) 北杜市は日本初のメタバース婚活を行い成果を上げているという。富士宮市でも参考にならないか伺う。</p> <p>(6) 寒河江市は婚活サポート補助金として結婚相談所の利用に要する経費の一部を補助している。富士宮市でも参考にならないか伺う。</p> <p>(7) 富士宮市のワクワクするような婚活ポータルサイトを作るべきと考えるのがいかがか伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長